

あ と が き

昭和58年5月21日、第84回日本医史学会総会(於、横浜)で、“歴史的にみた神奈川の医療”と題する会長講演をされた大滝紀雄先生は、「旧横浜市の周辺部や東海道筋の医療史を今後も発掘し研究していきたい」と結ばれた。以来、徐々ではあるが15年かけて、日本医史学会神奈川地方会の会員が研究してきた事項を、ここに14項目にしてまとめることになった。不十分ではあるがこれを新たな出発点としたい。そして西湘地方に向けて研究の幅をひろげていく所存である。

中西 淳朗

■ 執 筆 者

荒井 保男(アライ ヤスオ)	放送大学客員教授
大滝 紀雄(オオタキ トシオ)	日本医史学会理事
中西 淳朗(ナカニシ アツオ)	日本医史学会評議員 日本医史学会神奈川地方会幹事長
深瀬 泰旦(フカセ ヤスアキ)	日本医史学会常任理事

■ 編 集 者

杉田 暉道(スギタ キドウ)	日本医史学会理事 日本医史学会神奈川地方会会長
中西 淳朗(ナカニシ アツオ)	既出
井出 研(イデ ケン)	横浜市立大学医学部同窓会(倶進会)会長